様式第６号

誓　　約　　書

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）

私は、修学資金の貸与を受けるにつきましては、介護福祉士等となった後は、直ちに県内において業務に従事することを誓います。

なお、修学資金返還の債務が生じたときは、返還期限までに貸与を受けた修学資金を確実に返還します。

（添付書類）　連帯保証人の印鑑証明

【記入例・記入要領】

様式第６号

誓　　約　　書

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会長　殿

申請者　　決定番号　H〇〇－〇〇
住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　花子　印
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　一郎　印
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　立山　二郎　印
電話番号　XXXX-XX-XXXX

ここに記入された**連帯保証人**は、貸与開始から返還免除までの申請・届出手続きに関係します。誓約書提出後、連帯保証人を変更する場合は、「変更届（様式第 14 号）」にて変更の届出を行ってください。

印鑑証明を添付し、必ず**実印**で押印すること

私は、修学資金の貸与を受けるにつきましては、介護福祉士等となった後は、直ちに県内において業務に従事することを誓います。

なお、修学資金の返還の債務が生じたときは、返還期限までに貸与を受けた修学資金を確実に返還します。

（添付書類）　連帯保証人の印鑑証明

《参考》連帯保証人の要件

連帯保証人は、下記の（1）（2）の要件にあてはまる者としてください。

（1）　貸与者が未成年者の場合は、２名のうち１名は父母又は後見人であること

（2）　残りの１名は、次の①～④の要件全てに該当する者であること

① 父母又は後見人でないこと
② 独立の生計を営んでいること
③ この修学資金について返還能力があること
④ 未成年者でないこと（職業を有していても不可）

様式第７号

収　入 印　紙

修 学 資 金 借 用 書

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒

氏　　名　　印
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印

介護福祉士等修学資金を下記のとおり借用いたしました。

借用金額	総額　　円
借用期間	平成　　年　　月から平成　　年　　月まで

【記入例・記入要領】

様式第７号

修 学 資 金 借 用 書

収入印紙

借用総額に応じ、収入印紙を貼付ください。貼付後、必ず割印（印紙と文書の両方にかかるように押印）をしてくだ

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会長　殿

申請者　　決定番号　H〇〇－〇〇

住　　所　〒XXX-XXXX

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

氏　　名　　富山　花子　㊞

連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

氏　　名　　富山　一郎　㊞

連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

氏　　名　　立山　二郎　㊞

誓約書提出時に記載した**連帯保証人**を記入してください。連帯保証人が異なる場合は、「変更届（様式第 14 号）」にて変更の届出を行ってから提出してください。

必ず**実印**で押印すること

介護福祉士等修学資金を下記のとおり借用いたしました。

借用総額	総額　　１，６８０，０００　円
借用期間	平成〇〇年〇月から平成〇△年△月まで

《参考》印紙税額

借用総額	収入印紙金額
10 万円以下	200 円
10 万を越え 50 万円以下	400 円
50 万を越え 100 万円以下	1,000 円
100 万を越え 500 万以下	2,000 円

様式第８号

修学資金返還計画書

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）

次のとおり修学資金を返還したいので、承認してくださるようお願いします。

1　借入総額	円
2　免除承認額	円
3　返還債務額	円
4　返還方法 一時払　　割賦方法 半年賦　　円（1回の返還額）　　回 月　賦　　円（1回の返還額）　　回	
5　返還期間	平成　　年　　月から平成　　年　　月まで

【記入例・記入要領】

様式第８号（第６条関係）

修学資金返還計画書

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会 長　殿

申請者　　決定番号　H〇〇－〇〇
住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　花子　(印)
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　一郎　(印)
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　立山　二郎　(印)
電話番号　XXXX-XX-XXXX

誓約書提出時に記載した**連帯保証人**を記入してください。連帯保証人が異なる場合は、「変更届（様式第 14 号）」にて変更の届出を行ってから提出してください。必ず**実印**で押印してください。

次のとおり修学資金を返還したいので、承認してくださるようお願いします。

1.借 入 総 額	２００，０００　円
2.免除承認額	０　円
3.返還債務額	２００，０００　円
4.返還方法. 一時払　割賦方法 (半年賦)　100,000 円（1 回の返還額）　2 回 月　賦　　円（1 回の返還額）　回	
5.返還期間	平成〇〇年〇月から平成〇△年△月まで

業務に従事した期間によって金額が決定します。詳細は 7 ページ「修学資金の返還と返還免除について」を参照してください。

借入総額から免除承認額を差し引いた金額を記入してください。

詳細は 7 ページ「修学資金の返還と返還免除について」を参照してください。

・　一時払での返還の場合は記入不要です。
・　割賦方式での返還の場合、返還期間は 1 年間とします。
・　返還の開始は原則として返還事由が発生した月とします。

様式第９号㊟

修学資金返還猶予申請書

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　　（自宅）
（携帯）

修学資金の返還の猶予を受けたいので、次のとおり申請します。

<table>
<tr><td>返還未済の修学資金の額</td><td>円</td></tr>
<tr><td rowspan="3">猶予を受けようとする期間</td><td>①　　年　　月から
年　　３月まで　　月間
※実務者養成施設を卒業した月の翌月から、国家試験受験年度の末月までの期間を記入ください。</td></tr>
<tr><td>②　　年　　月から
年　　月まで　　月間
※介護福祉士の登録を受けた月から、県内において介護等の業務に従事する期間が 2 年を経過するまでの期間を記入ください。</td></tr>
<tr><td>①＋②　　計　　月間</td></tr>
<tr><td colspan="2">猶予を受けようとする理由（該当する番号に○を付けてください。）
① 実務者養成施設卒業後、国家試験の受験資格を得るため、介護等の業務に従事しているため（実務経験３年に達するまでの期間）
・・・平成　　年度国家試験受験予定
② 介護福祉士の登録を受けた後、県内において業務に従事しているため
③ その他（理由：　　）</td></tr>
</table>

備考　猶予を受けようとする理由を証明する書類（在職証明書（様式第 16 号）等）を添付すること。

【記入例・記入要領】

様式第９号㊞（第 10 条関係）

修学資金返還猶予申請書

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会長　殿

申請者　　決定番号　H〇〇－〇〇
住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　花子 印
電話番号　XXX-XXX-XXXX

修学資金の返還の猶予を受けたいので、次のとおり申請します。

借入総額を記入

返還未済の修学資金の額	200,000 円
猶予を受けようとする期間	①　平成〇〇年〇月から 平成〇〇年 3 月まで　　月間 ※実務者養成施設を卒業した月の翌月から、国家試験受験年度の末月までの期間を記入ください。
	②　　年　月から 年　月まで　　月間 ※介護福祉士の登録を受けた月から、県内において介護等の業務が 2 年に達するまでの期間を記入ください。
	①　＋　②　　計　　月間
猶予を受けようとする理由（該当する番号に〇を付けてください。） ・　実務者養成施設卒業後、国家試験の受験資格を得るため、県内において介護等の業務に従事しているため（実務経験 3 年に達するまで　　・・・平成〇〇年度国家試験受験予定 ・　介護福祉士の登録を受け、県内において業務に従事しているため ・　その他（理由：　　）	

備考　猶予を受けよう
を添付すること。

③　の「その他」で修学資金の返還が猶予できるのは以下の場合です。
1. 修学資金貸与取消後、引き続き実務者養成施設に在学している場合
（猶予期間…貸与終了から実務者養成施設卒業までの間）
2. 養成施設卒業後、さらに社会福祉士養成施設進学する場合
（猶予期間…貸与終了から社会福祉士養成施設卒業までの間）
3. 災害、病気、その他やむを得ない事由があると認められる場合
（猶予期間…要相談）

様式第 10 号

修 学 資 金 返 還 免 除 申 請 書

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　　（自宅）
（携帯）

次のとおり修学資金の返還の免除を受けたいので、申請します。

免 除 申 請 額			円
借　入　総　額			円
返 還 債 務 額			円
免除を受けようとする理由			
県 内 に お け る 業 務 従 事 経 歴			
勤務先名称		職　種	勤　務　期　間
			年　月　日から 年　月　日まで
			年　月　日から 年　月　日まで
			年　月　日から 年　月　日まで
			年　月　日から 年　月　日まで
育児休業	有・無	年　月　日から　年　月　日まで	
休　　職	有・無	年　月　日から　年　月　日まで	
停　　職	有・無	年　月　日から　年　月　日まで	
その他これらに準ずる休業	有・無	年　月　日から　年　月　日まで	
介護福祉士等資格登録年月日		年　月　日登録	

備考　免除を受けようとする理由を証明する書類（在職証明書（様式第 16 号）、育休・産休・その他事由による休職期間があった場合は証明書）を添付すること。

【記入例・記入要領】

様式第 10 号（第 14 条関係）

修学資金返還免除申請書

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会長　殿

申請者　　決定番号　H〇〇－〇〇

住　　所　〒XXX-XXXX

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

氏　　名　　富山　花子　㊞

電話番号　XXX-XXX-XXXX

次のとおり修学資金の返還の免除を受けたいので、申請します。

免除申請額	1,680,000　円
借入総額	1,680,000　円
返還債務額	0　円
免除を受けようとする理由	県内において介護の業務に2年間従事したため

県内における業務従事経歴		
勤務先名称	職種	勤務期間
特別養護老人ホーム〇〇〇苑	介護職員	平成〇〇年〇月〇日から平成〇△年△月〇日まで
特別養護老人ホーム△	介護職員	平成〇〇年〇月〇日から平成〇△年△月〇日まで

育児休業	(有)・無	平成〇×年△月△日から平成×〇年〇月△日まで
休　　職	有・無	年　月　日から　　年　月　日まで
停　　職	有・無	年　月　日から　　年　月　日まで
その他これらに準ずる休業	有・無	年　月　日から　　年　月　日まで
介護福祉士等資格登録年月日	平成〇〇年　〇月　〇日　登録	

備考　免除を受けようとする理由を証明する書類（在職証明書（様式第 16 号）、育休・産休その他事由による休職期間があった場合は証明書）を添付すること。

業務に 5 年（中高年離職者等については 3 年、実務者養成施設卒業生については　2年）従事した場合は全額返還免除となりますので借入総額全額を記入してください。
一部免除になる場合は業務に従事した期間によって金額が決定しますので詳細は 6 ページ「修学資金の返還と返還免除について」を参照してください。

借入総額から免除承認額を差し引いた金額を記入してください。

施設の種別＋施設名で記入してください。

該当する場合に記入し、その証明書を添付してください。

介護福祉士又は社会福祉士として登録を受けた年月日を記入してください。

様式第 11 号

口　座　振　替　届

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒

氏　　名　　　　　　　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）

介護福祉士等修学資金の振替口座を下記の通り届け出ます。

口座振替指定 金融機関	銀行　　支店 出張所　（店　番）		
指定口座	預貯金種目	1　普通 2　当座	口座番号 (右づめで記入)
口座名義人 （申請者名義）	フリガナ		

【記入例・記入要領】

様式第 11 号

口　座　振　替　届

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会長　殿

申請者　　決定番号　H〇〇－〇〇
住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　花子　㊞
電話番号　XXX-XXX-XXXX

介護福祉士等修学資金の振替口座を下記の通り届け出ます。

口座振替指定金融機関	〇〇　銀行　〇×　出張所　支店												1	1	1		
													(店番)				
指定口座	預貯金種目	1. 普通 2. 当座						口座番号 (右詰で記入)	1	1	1	1	1	1	1		
口座名義人 (申請者名義)	フリガナ	ト	ヤ	マ		ハ	ナ	コ									
	富山　花子																

ゆうちょ銀行を指定の場合 3 ケタの番号を記入してください。

姓と名の間は 1 字空けてください。

《振込先の指定》
- 振込先として指定する口座は、**本人名義**のものに限ります。
- 届け出た口座情報に変更があったときは、再度「口座振替届」を提出してください。
- 万一、登録された口座情報に誤りがあったときは、速やかに富山県社会福祉協議会まで連絡してください。
- 口座情報（金融機関名（支店名、店番）、口座名義人、口座番号等）が記載してあるページの写しを添付してください。

様式第 12 号

登　　録　　届

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）

下記のとおり登録しましたので、届け出ます。

卒業養成施設名	
卒 業 年 月 日	平成　　年　　月　　日
登 録 の 種 別	介護福祉士　　社会福祉士
登 録 年 月 日	平成　　年　　月　　日
登　録　番　号	

※登録証の写しを添付すること。

【記入例・記入要領】

様式第 12 号

登　　録　　届

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会長　殿

申請者　　決定番号　H〇〇－〇〇
住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　花子　印
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　一郎　印
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　立山　二郎　印
電話番号　XXXX-XX-XXXX

誓約書提出時に記載した**連帯保証人**を記入してください。連帯保証人が異なる場合は、「変更届（様式第 14 号）」にて変更の届出を行ってから提出してください。

下記のとおり登録しましたので、届け出ます。

卒業養成施設名	**〇×短期大学　△△学科　□□専攻**
卒業年月日	平成　〇〇　年　〇　月　〇　日
登録の種別	介護福祉士　社会福祉士
登録年月日	平成　〇〇　年　〇　月　〇　日
登録番号	**第〇－〇〇〇〇号**

登録証に記載されている登録番号を記入してください。

※登録証の写しを添付すること。

様式第 13 号

就　職　・　離　職　届

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）

下記のとおり　就職・離職しましたので、届け出ます。

就職・離職の区分	就職・離職の年月日	勤務先の名称	勤務先の所在地
	平成　年　月　日		〒

【記入例・記入要領】

様式第 13 号

就 職・ 離 職 届

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会長　殿

申請者　　決定番号　H〇〇－〇〇

住　　所　〒XXX-XXXX

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

氏　　名　　富山　花子　印

電話番号　XXX-XXX-XXXX

連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

氏　　名　　富山　一郎　印

電話番号　XXX-XXX-XXXX

連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

氏　　名　　立山　二郎　印

電話番号　XXXX-XX-XXXX

就職・離職のどちらの届出にも使用できる様式となっています。あてはまる方を〇で囲んでください。

誓約書提出時に記載した**連帯保証人**を記入してください。連帯保証人が異なる場合は、「変更届（様式第 14 号）」にて変更の届出を行ってから提出してください。

下記のとおり就職・離職しましたので、届け出ます。

就職・離職の区分	就職・離職の年月日	勤務先の名称	勤務先の所在地
就職	平成〇年〇月〇日	特別養護老人ホーム〇〇〇苑	〒XXX-XXXX〇〇〇〇〇〇〇

様式第 14 号

変　　更　　届

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）

下記のとおり届出事項に変更がありましたので、届け出ます。

変更事項	変更年月日	変更前	変更後
	平成　　年　　月　　日		
	平成　　年　　月　　日		
	平成　　年　　月　　日		

【記入例・記入要領】

様式第 14 号

変　　更　　届

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会長　殿

申請者　　決定番号　H〇〇－〇〇
住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　花子　印
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　一郎　印
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　立山　二郎　印
電話番号　XXXX-XX-XXXX

連帯保証人を変更したときは、変更後の連帯保証人で記入・押印してください。
実印で押印してください。

下記のとおり届出事項に変更がありましたので、届け出ます。

変更事項	変更年月日	変更前	変更後
住所	平成〇〇年〇月〇日	〒XXX-XXXX 〇〇〇〇〇〇〇〇	〒XXX-XXXX △△△△△△△△
電話番号	平成〇〇年〇月〇日	XXX-XXX-XXXX	XXXX-XX-XXXX
	平成　　年　月　日		

《変更の届出》
下記の事項に変更があった場合はこの様式により届出願います。
- 氏名(姓の変更)
- 住所
- 電話番号
- 勤務先名称
- 勤務先住所
- 連帯保証人氏名（この場合は必ず印鑑証明を添付すること）
- 連帯保証人住所（この場合は必ず印鑑証明を添付すること）
- 連帯保証人電話番号

様式第 15 号㊟

修学資金返還猶予申請書（再申請用）

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　　（自宅）
（携帯）

次のとおり修学資金の返還の猶予を受けたいので申請します。

返還未済の修学資金の額	円
猶予を受けようとする期間	①　　年　　月から 年　　月まで　　月間 ※実務者養成施設を卒業した月の翌月から、国家試験受験年度の末月までの期間を記入ください。
	②　　年　　月から 年　　月まで　　月間 ※介護福祉士の登録を受けた月から、県内において介護等の業務に従事する期間が 2 年を経過するまでの期間を記入ください。
	①　＋　②　　計 月間
猶予を受けようとする理由（該当する番号に〇を付けてください。） ① 実務者養成施設卒業後、国家試験の受験資格を得るため、介護等の業務に従事しているため（実務経験 3 年に達するまでの期間） ・・・平成　　年度国家試験受験予定 ②介護福祉士の登録を受けた後、県内において業務に従事しているため ③その他（理由：　　）	

備考　　猶予を受けようとする理由を証明する書類（在職証明書(様式第 16 号)、育休・産休・その他事由による休職期間があった場合は証明書）を添付すること

【記入例・記入要領】

様式第15号㊞

修学資金返還猶予申請書(再申請用)

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会長　殿

申請者　決定番号　H〇〇－〇〇
住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　富山　花子　印
電話番号　XXX-XXX-XXXX

次のとおり修学資金の返還の猶予を受けたいので申請します。

返還未済の修学資金の額	200,000円
猶予を受けようとする期間	① 平成〇〇年〇月から 平成〇〇年3月まで　　月間 ※実務者養成施設を卒業した月の翌月から、国家試験受験年度の末月までの期間を記入ください。
	②　年　月から 年　月まで　　月間 ※介護福祉士の登録を受けた月から、県内において介護等の業務が5年に達するまでの期間を記入ください。
	①　＋　②　　計 月間
猶予を受けようとする理由（該当する番号に〇を付けてください。） ①実務者養成施設卒業後、国家試験の受験資格を得るため、県内において介護等の業務に従事しているため（実務経験3年に達するまで　　・・・平成〇〇年度国家試験受験予定 ②介護福祉士の登録を受け、県内において業務に従事しているため ③その他（理由：　　）	

借入総額を記入

備考　猶予を受けようとする理由を証明する書類（在職証明書（様式第16号）、育休・産休・その他事由による休職期間があった場合は証明書）を添付すること。

様式第 16 号

在　職　証　明　書

氏　　名
住　　所　〒

上記の者は、平成　　年　　月　　日から当施設で

・相談援助の業務をしていること

・介護等の業務をしていること

を証明する。

平成　　年　　月　　日

施設の所在地

施設の種類

施　設　名

施設長氏名　　印

【記入例・記入要領】

様式第 16 号

在 職 証 明 書

氏名　　富山　花子

住所　　〒XXX-XXXX

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

上記の者は、平成〇〇年　×月　△日から当施設で

・　相談援助の業務をしていること

(・) 介護等の業務をしていること

を証明する。

平成〇×年××月△△日

施設の所在地　〇〇市△△△××番地

施設の種類　特別養護老人ホーム

施　設　名　〇〇〇苑

施設長氏名　△△　△△△　　印

この様式は、修学資金の貸与を受けた者が県内の施設において、介護等の業務に従事していることを証明するための様式です。施設長の押印を受け、返還猶予申請書、就職届等の添付書類として提出してください。育児休業等の休職期間がある場合は、欄外にその期間を記入し、休職証明書とあわせて提出してください。

《休職期間がある場合の記入》

育児休業等の休職期間がある場合は、欄外にその旨記入し、休職証明書と併せて提出してください。

（記入例）

・　育児休業：平成〇△年〇月～平成〇△年×月

様式第 17 号

退　　学　　届

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）

下記のとおり退学しましたので、届け出ます。

退学日	退学の理由
平成　　年　　月　　日	

※養成施設に提出した退学届の写しを添付すること。

【記入例・記入要領】

様式第 17 号

退　　学　　届

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会長　殿

申請者　　決定番号　H〇〇－〇〇
住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　花子　(印)
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　一郎　(印)
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　立山　二郎　(印)
電話番号　XXXX-XX-XXXX

誓約書提出時に記載した**連帯保証人**を記入してください。連帯保証人が異なる場合は、「変更届（様式第 14 号）」にて変更の届出を行ってから提出してください。
実印で押印してください。

下記のとおり退学しましたので、届け出ます。

退学日	退学の理由
平成△△年〇月×日	**進路変更のため**

※養成施設に提出した退学届の写しを添付すること。

様式第 18 号

休　　学　　届

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）

下記のとおり休学しましたので、届け出ます。

休学の期間	休学の理由
平成　　年　　月　　日 ～ 平成　　年　　月　　日	

※養成施設に提出した休学届の写しを添付すること。

【記入例・記入要領】

様式第 18 号

休　　学　　届

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会長　殿

申請者　　決定番号　H〇〇－〇〇
住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　花子　印
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　一郎　印
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　立山　二郎　印
電話番号　XXXX-XX-XXXX

誓約書提出時に記載した**連帯保証人**を記入してください。連帯保証人が異なる場合は、「変更届（様式第 14 号）」にて変更の届出を行ってから提出してください。
実印で押印してください。

下記のとおり休学しましたので、届け出ます。

休学の期間	退学の理由
平成△△年〇月×日 ～ 平成△〇年×月〇日	**病気療養のため**

※養成施設に提出した休学届の写しを添付すること。

《休学時の取り扱い》
休学の届出があったときは、その期間の修学資金の貸与を停止し、「復学届（様式第 19 号）」の提出により、復学が確認されたときに貸与を再開します。休学期間を延長するときは、再度休学届を提出してください。

様式第 19 号

復　　学　　届

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒

氏　　名　　印
電話番号　（自宅）
（携帯）

下記のとおり復学しましたので、届け出ます。

復　学　年　月　日
平成　　年　　月　　日

※養成施設に提出した復学届の写しを添付すること。

【記入例・記入要領】

様式第 19 号

復　　学　　届

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会長　殿

申請者　　決定番号　H〇〇－〇〇
住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　花子　(印)
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　一郎　(印)
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　立山　二郎　(印)
電話番号　XXXX-XX-XXXX

誓約書提出時に記載した**連帯保証人**を記入してください。連帯保証人が異なる場合は、「変更届（様式第 14 号）」にて変更の届出を行ってから提出してください。
実印で押印してください。

下記のとおり復学しましたので、届け出ます。

復　学　年　月　日
平成△△年〇月×日

※養成施設に提出した復学届の写しを添付すること。

様式第 20 号

辞　　退　　届

年　　月　　日

富山県社会福祉協議会長　殿

申　請　者　決定番号
住　　所　〒
氏　　名　　印
電話番号　　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒
氏　　名　　印
電話番号　　（自宅）
（携帯）
連帯保証人　住　　所　〒
氏　　名　　印
電話番号　　（自宅）
（携帯）

下記のとおり介護福祉士等修学資金の貸与を受けることを辞退します。

辞退する修学資金	辞　　退　　の　　理　　由
平成　　年　　月分 から	

【記入例・記入要領】

様式第 20 号

辞　　退　　届

平成〇〇年〇月△日

富山県社会福祉協議会長　殿

申請者　　決定番号　H〇〇－〇〇
住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　花子　印
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　富山　一郎　印
電話番号　XXX-XXX-XXXX
連帯保証人住　　所　〒XXX-XXXX
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏　　名　　立山　二郎　印
電話番号　XXXX-XX-XXXX

誓約書提出時に記載した**連帯保証人**を記入してください。連帯保証人が異なる場合は、「変更届（様式第 14 号）」にて変更の届出を行ってから提出してください。
実印で押印してください。

下記のとおり介護福祉士等修学資金の貸与を受けることを辞退します。

辞退する修学資金	辞退の理由
平成△△年〇月分から	**〇〇奨学金の貸与が決定したため（決定通知書の写し添付）**

下記のとおり記入してください。
- 貸与開始前の場合
  貸与決定通知書に記載された貸与開始月を記入
- 貸与途中で辞退する場合
  辞退事由が発生した月の翌月を記入
  例）平成 28 年 9 月 30 日付で退学した場合
  ・・・平成 28 年 10 月分から

辞退の理由が確認できる書類を添付してください。
例）他奨学金の決定通知書の写し等

様式第21号

ホームヘルパー従事証明書

氏　　名

生年月日

住　　所〒

上記の者は、平成　年　月　日から平成　年　月　日までの間でホームヘルパーとして　　日間従事していることを証明する。

平成　　年　　月　　日

施設の所在地

施設の種類

施設名

施設長　氏名　　印

【記入例・記入要領】

様式第 21 号

ホームヘルパー従事証明書

氏名　　**富山　花子**
住所　　〒XXX-XXXX
　　〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

上記の者は、平成〇〇年×月△日から平成〇×年△月×日までの間でホームヘルパーとして〇〇日間従事していることを証明する。

平成〇×年××月△△日

施設の所在地　〇〇市△△××番地
施設の種類　　□□□□□
施　設　名　　〇〇〇〇〇
施設長　氏名　△△　△△△　　印

この様式は、修学資金の貸与を受けた者が県内において、ホームヘルパーの業務に従事していることを証明するための様式です。事業所長の押印を受け、返還猶予申請書、就職届等の添付書類として提出してください。育児休業等の休職期間がある場合は、欄外にその期間を記入し、休職証明書とあわせて提出してください。

《休職期間がある場合》
育児休業等の休職期間がある場合は、欄外にその旨必ず記入し、休職証明書と併せて提出してください。
（記入例）
・　育児休業：平成〇△年〇月～平成〇△年×月